

【各設問について】

① 学力に関すること（設問１～５ １１、１２、２０）

学力向上に関する４つの設問で、児童・保護者が共に８０％以上が肯定的な回答をしている（※９０％以上の児童が「授業が分かりやすい」と回答している）。一方、「自分の考えを最後まで説明する」の項目は、児童の回答が昨年度より約１０％下がった。自分の考えを表現すること、相手に伝えることの指導が今後の課題。自宅学習については、保護者の高い意識に対して、児童の意識はまだ低い。言われたことだけを行うのではなく、発達年齢に応じて自宅学習についても自分で考え、自分で計画していく力も育てたい。「読書」の重要性について、保護者と児童の意識に約１５％の開きがあった。「読書」の魅力、大切さについて児童に指導することも課題。「学びあい」については保護者が約９６％、児童が約８３％肯定的にとらえている。コロナ禍で制約も多い中、対策を講じながら「学びあい」を大切にし、「さらに分かりやすい授業」を実践していく。

② 健全育成に関すること（設問６、７、８、１３～１８）

今年度、重点項目として全校で力を入れてきた「児童発案の取組で主体性を育てる」「たてわり班活動や異学年交流で児童相互が高め合う」について、保護者と児童、共に９０％以上の肯定的な回答があった。「自分たちでよりよい学校や学級にしようと思う」「自分たちで解決しようと思う」でも、約９０％の児童が肯定的な回答をした。大きな成果である。児童も自信をつけつつある。「人のよいところを見つける」「人の気持ちを考えて行動する」「お互いに認め合うこと」については、昨年同様肯定的な回答が非常に高い。保護者や地域の温かい環境の元、やさしい心が育っていることがうかがえる。「正しい言葉遣い、挨拶」については、８５％の児童が肯定的に回答しているが、さらなる成長をめざす。今後も「たてわり班活動」や「人とのかかわること」を大切にしながら、「正しい言葉遣い」や「場に応じた話し方」を身につけさせつつ、「自分たちで考え、判断し、思いを共有して実行するたくましさ」も育んでいく。

③ 体力向上に関すること（設問９、１０、１９）

「休み時間のイベント」や「体育の授業」では、保護者と児童、共に約９０％が運動やスポーツのよさを肯定的に回答している。一方、「日常的に体を動かしている」の児童回答が８０％を下回った。個人差も大きいので今後の課題。「オリンピック・パラリンピック教育による自分も相手も大切にする心の育成」は、保護者と児童、共に６０％台であった。指導目標を明確にした授業改善が課題である。

④ 地域連携に関すること（設問２１、２２）

ホームページを毎日複数更新するようにした結果、約９０％の保護者が「ホームページが有効な情報発信の手段である」と回答した。大きな成果である。今後も継続する。一方、「ホームページを楽しみにしている」児童は４０％を下回った。大きな課題である。更新内容等を周知する等、児童にとっても魅力的なホームページをめざす。様々な大人から「学びたい」と思う児童は約７２％である。児童の思いが実現するよう、地域との連携をさらに深め、地域人材を招いて学習する機会をさらに増やしていく。

【自由意見について】

○よかったところ □ご意見、ご要望

※心あたたまる、あたたかい言葉をありがとうございます。

※近いご意見、ご要望をまとめ、要約させていただいています。

- いつも細やかな対応をしていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。
- いつも温かいご指導をありがとうございます。毎日元気に楽しそうに登校している我が子を見て、安心しています。
- 今年度はコロナ対策でなかなか学校での子どもの様子を見に行く機会がありませんが、ホームページで様子を伝えていただけるので、嬉しいです。
- 子ども発案の企画を大切にしてくださっているので、自主性が育ってきていると感じています。管理職や担任の先生をはじめ、たくさんの先生方に子どもを支えていただき、子どもが成長していることを感じます。ありがとうございます。
- コロナ禍にありながらも、先生方のご尽力のお陰で、子どももマイナスにとらえることなく、前向きにいろいろな事に挑戦していると思います。
- 子どもたちの良いところを見つけようの取り組みは本当に感動しました。親も見習わなくては、と思われました。 ありがとうございます。
- 今年はいろいろな行事がなくなり残念ですが、 6年生が皆で移動教室に行けたことに感謝です。ご配慮くださった先生方に感謝の気持ちで一杯です。
- 子どもたちは今できることを考え、精一杯頑張っています。 それを導いてくださる先生方のご苦労は大変なものと思います。日々の消毒など、雑務でも保護者でお手伝いできれば、と思います。今まで同様、子どもたちが明るく安全に過ごせる場所であってほしいと願います。 今後ともよろしくお願いいたします。
- 今年度はコロナがあり、先生方は本当に大変だったと思います。日々子どもに向けて励ましのメールを送ってくださり、先生方の気持ちが伝わりました。
- 時間がない中、先生方にはいつも丁寧に子どもに関わってくださり、感謝しています。
- コロナ禍の中、学校に毎日登校できることは、本当に有難いです。冬になり、インフルエンザやコロナの流行にますます注意が必要ですが、子どもたちも先生方も無事に冬を乗り越えることができるよう祈っています。
- 小規模校の良さを、最大限、有効活用されていると思います。臨時休校中のきめ細かいスクールメールでは、先生方の児童に対する思い、学校の取組が良くわかりました。
- 公開がない代わりにホームページの更新をまめにしてくださり、ありがたい反面、先生方の負担が大きいのではないかと心配です。我が子は入学以来、ずっと学校大好き、担任の先生大好きで、〇〇が楽しみ！明日は〇〇だ～♪と、学校生活を満喫しています。先生方のおかげです。本当にありがとうございます。
- 子どもも凄く鈴木小学校を誇りに思っています。いつもありがとうございます。

- 我が子が放課後子ども教室をととても楽しみにしています。指導してくださる皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。
- 非常事態宣言による休校期間があり、授業の組み立てだけでも大変な中、消毒作業などもあり、働き方改革どころではないくらい先生方はお忙しい毎日だと思います。
- わかば学級の理解の授業は、相手のことを思う気持ちに、少しでも近づけるきっかけになっていると感じました。
- ホームページで子どもたちの様子を知ることができて楽しいです。例年とは違う中、いろいろと工夫をしてくださり感謝しています。毎日学校が楽しいようで何よりです。

- 子どもたちの様子を知るため、動画をホームページで配信したり、保護者会で流していただけるといいな、と思います。（3名）

児童の動画をホームページにアップすることは、配慮事項が非常に多く、トラブルの情報も入っているため控えています。そこで、本校では画像で教育活動の様子を伝えるようにしています。毎日ホームページを更新していますので、ぜひご覧ください。3月の保護者会ではコロナ対策をした上で、動画等もお見せする予定です。

- 子どもが悩みを訴えてきたとき、どのように子どもに接していけばいいのか考えさせられます。特に友達関係のことは難しいです。（2名）

何か困ったときには、いつでもご相談ください。連絡帳や封書での手紙、電話でも結構です。コロナが落ち着いたら、月に1回程度、「みどりちゃん いずみくん ふれあいタイム」を再開し、様々な世代の方が顔見知りになれる場を設定します。

- 子どもたちの体力が落ちているので、マラソン週間やなわとび週間などを、もっと長い期間やっていただけるとよいです。英語やパソコンの授業時間ももっと増やしてもらえるとよいです。プリントなどで、どんなことをやったか残るとよいです。（1名）

小平市のマニュアルに沿って3密を避けながら、2週間ずつ実施しました。その後は、各自で続けている児童もいます。休み時間は全員外で遊べるようになっているので、日常的に体を動かす声かけもしていきます。
各教科等の授業時数は、学習指導要領で定められています。外国語科もパソコンの授業も、これからの時代を生きる上で大切な内容です。授業内容を充実させます。指導目標に合わせて、残すべきことはプリントやノート等で残していきます。

- 小平市より授業時数が多い区市町村があります。大丈夫でしょうか。（1名）

コロナの対策は国や都の方針を受け、区市町村ごとに対応しています。本校でも、毎週、全教科の実施状況を週の指導計画簿で確認しながら指導しています。1週間程度の学級閉鎖があっても、基準到達に対応できる余剰時数も確保しています。決められた授業時数を確保し、指導すべき内容を確実に実施していきます。

- 放課後子ども教室を子どもがととても楽しみにしています。もう少し増えるとうれしいです。（1名）

放課後子ども教室は、地域との豊かな交流や子どもの居場所にもなります。講座を増やすためには、指導者やお手伝いしていただく方が必要です。力を貸していただけると幸いです。

- 男女共に、友達を下の名前で呼び捨てにしていることが気になります。16時半過ぎても遊んでいる子どもたちが目につきます。もっと積極的に指導してほしいです。リモート授業の体制を整えて、今後に備えてほしいです。(1名)

名前の呼び方は、人権上の配慮や場に応じた対応が必要です。呼ばれる側の思いも大切にしつつ、授業中については、敬称をつけて呼ぶよう指導しています。帰宅時間はこれからも繰り返し指導します。また、ご家庭でも引き続き指導をお願いします。保護者、地域、学校が共に連携し、子どもの安全を守っていきましょう。5月に行った各ご家庭のSNS環境調査から、本校ではリモートによる授業は難しい状況にあります。しかし、これから先、万が一長期の臨時休校になった場合の備えもしていかななくてはなりません。SNSの活用の仕方も含め、検討していきます。

- クラスによってノートの書き方や進み具合が異なることがあり、少し心配です。(1名)

指導の仕方やノートの書き方は、学年でそろえていきます。発達年齢に合わせたノートの書き方は、教員研修もしながら、学校全体でも共通理解を図っていきます。

- 保護者会や、説明会等、zoomなどのリモートで参加ができると、学校にお伺いできない時にも参加ができるので助かります。ご検討いただけると幸いです。(1名)

3学期の保護者会は、広い部屋を確保し、短時間の実施で、動画等もお見せします。新1年生保護者会は、多くの教室を確保し、放送とTV画面で短時間で行います。リモート参加については、コロナの状況を見ながら、検討させていただきます。

- 欠席連絡をスクールパスのシステムを利用してできるようにしてほしいです。(1名)

体調を崩した我が子がいる中、連絡帳を友達に届けられないこともあると思います。その場合は無理をせず、電話連絡をお願いします。スクールパスシステムの利用については、連絡帳との併用も含め、今後の検討課題とさせていただきます。

- 学校医の先生が男性だったので、高学年女子の我が子はとても恥ずかしかった様です。女性医師も選べるような配慮をしていただけるとありがたいです。(1名)

可能な範囲で、子どもの気持ちに配慮していただけるよう申し伝えます。学校医の配置は学校ではできません。選択できる体制は難しい状況にあります。

- 冬は愛のチャイムまでも短いので、校庭開放の時間帯を緩和してほしいです。せめて4時限授業の日だけでも、早めの開放をご検討いただけるとありがたいです。(1名)

子どもの安全な遊び場を増やしたい思いは学校も同じです。しかし、校庭開放は小平市の管轄のため、学校独自では決められません。市の指導員の配置や予算が関係してきます。今後も引き続き要望していきます。

- 帰宅後、宿題に集中できないようです。「宿題をやる意味」がわかるよう伝えていただけると助かります。(1名)

とても大切なことです。「やる意味」「やりたいと思う意欲」を育てていきます。発達年齢に応じて、自分の学習を自分で考え、つくっていく力も育成します。

- ハロウィン等のイベントは、学級単位でも盛大にしない方がよいと思います。(1名)

ハロウィン等の名称や内容をそのまま用いることは、公教育の場にふさわしくないため改善します。とらえ方にも様々な考えがあります。児童発案で企画が出た場合も、公教育の場で行うことを意識した名称、やり方、規模でできるよう指導します。

- 登山などの経験を学年で行ってほしいです。(1名)

来年度も、全校による「たてわり班での活動」を重視するため、遠足は小金井公園で実施します。登山の経験も様々なことを学べるので、今後の検討課題とさせていただきます。

【教職員から 保護者・地域の皆様へのお礼です】

学校評価の「自由意見」を読ませていただき、保護者・地域の皆様に支えられている、と改めて実感しました。教職員から、保護者や地域の皆様への感謝の気持ちをまとめました。

- ☆ 保護者や地域の皆様に励まされ、「よし、子どものためにがんばろう！」という気持ちになりました。皆様の期待に応えられる教職員でありたいです。
- ☆ コロナ禍でご心配や行事の中止等で残念な思いをされている中、学校の取組に温かいお言葉をかけてくださり、元気が湧いてきます。見えないものこそ大切にしていきます。
- ☆ 子どもたちは落ち着いて過ごしています。ご家庭に学校からお願いすることも多々ある中、ご協力いただいているおかげで例年になく学校生活も進めていくことができました。これも、ご家庭の教育力の高さだと感謝しています。
- ☆ 放課後子ども教室のため、ボランティアで学校に来てくださる姿を見ると、頭の下がる思いがします。私もがんばる気持ちになります。
- ☆ 校庭で作業をしていると、「お疲れ様です。」「ありがとうございます。」と声をかけていただきます。「学校をもっときれいにしよう。」という気持ちになります。
- ☆ 「（臨時休校中に紹介した）給食のレシピを家族で一緒に作ってみたよ！」と子どもに声をかけられ、とてもうれしいです。やる気がわきます。
- ☆ 給食運営委員会で、皆様からことばをいただく改善点もわかり、とてもありがたいです。
- ☆ 「古代の泉」を地域や保護者の皆様に掃除していただき、雰囲気がとてもよくなりました。見学に来る方も増えました。ありがとうございます。
- ☆ トンネルを抜けた先で、学校が把握できていない工事が始まったとき、登下校で戸惑っている児童のために連絡をいただきました。安全へのご配慮をありがとうございます。
- ☆ 昇降口の生け花を定期的に飾っていただき、子どもだけでなく、大人も元気になります。毎回ありがとうございます。
- ☆ 草むしりや花壇の手入れ、中庭のテーブルとイスの塗り替え等をしていただき、学校が明るい雰囲気になります。ありがとうございます。
- ☆ 授業の手助けをボランティアでしていただき、いつも助かっています。人を探すことも大変な中、コーディネートもしていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。
- ☆ 保護者・地域の皆さまには、いつも温かく見守っていただき、感謝の気持ちでいっぱいです。皆様に学校の様子を見ていただくことができない中、我々教職員は今できる方法で発信できるよう、今後とも努力して参ります。
- ☆ 学校評価へのご回答、ありがとうございました。今回いただいた、ご回答をもとに、教員が一丸となって教育活動を行っていきます。また、集計結果では、分からないとのご回答が多い項目もあり、学校から情報を発信していくことの重要性を感じました。

- ☆ 保護者の皆様、地域の皆様には、いつも学校へのご協力・ご支援をいただきありがとうございます。子どもたちが毎日、楽しく元気に充実した学校生活を送れるように、心身共に健やかに育つように、子ども一人ひとりへの目配り・心配り・声かけ等常に心がけて支援・指導をしていきます。
- ☆ 鈴木小の子どもたちは、自分たちで考え、自分たちで実践しようとする意欲が高いです。今後とも、教員と保護者の方々、地域の方々が一体となり、チーム鈴木で子どもたちを育てていきたいです。
- ☆ 授業をしていて、この授業を保護者の皆様に参観していただきたかったと思うことが何度もありました。授業では、既学習を活用しながら自分の考えを複数に増やし、問題を解きます。学び合いタイムでは、話し合いができない分、テレビ画面を活用して発表したり、黙って友達のノートを見て回ったりしています。学び合い後は、友達の考えを書き加えたり、説明をあきらめずに書いたりするようになってきました。公開があるなしに関わらず、メリハリをつけて指導していきます。
- ☆ 電話や連絡帳などでやりとりをする際に、私たちに対して一言温かいお言葉をくださり、その優しさに支えられて頑張ることができています。ありがとうございます。
- ☆ 感染症対策のため、様々な制限がありますが、子どもたちの豊かな発想をヒントに新たな学び方を一緒に見つけていきたいです。今後ともよろしくお願いいたします。
- ☆ 放課後子ども教室を楽しみにしている子どもが多いです。地域に子どもの居場所があることの大切さを感じます。指導をありがとうございます。
- ☆ 廊下でお会いしたとき、必ず声をかけていただくことがとてもうれしいです。
- ☆ 私たち教職員も、あたたかいことばをかけていただいて元気になりました。子どもたちのために尽くしていこう、と思いました。
- ☆ いつも温かく、子どもだけでなく、担任のことも見守っていただきありがとうございます。楽しい学校、安心できる学校にするよう、私も全力を尽くします。

地域や保護者の皆様とスクラムを組み、
子どもたちを育んでいきます。

これからも
どうぞよろしくお願いいたします。

○ たくさんの情報に目を通していただき、
ありがとうございました。